

タイトル「65歳からの新たな船出、大学発ベンチャーで頑張っています。」

新13回生の相馬威宣です。このたび大学発ベンチャーである「ガレニサーチ株式会社（以下 ガレニサーチ社、英名：GaleniSearch, Laboratories）」を武田薬品時代の友人らとともに設立いたしました。

社名とロゴ：紀元2世紀に剣闘士の外科医ギリシャ人のガレノス（Galen）は、ローマの医師として最先端の医術を駆使してローマ皇帝マルクス・アウレリウス胃痛をサルビン・ワインと胡椒で治癒させたことから有名になり、種々の処方の人々の病を治療していました。この製剤処方技術とギリシャの医学体系は、その後15世半ばまで世界をリードするもの（ガレノス派）となりました。このことから galenical（生薬、製剤学）という言葉が生まれたほどでした。今年、108年ぶりにギリシャでオリンピックが開催されたこともあり、かつ、ガレノスを讃える意味もあり、弊社の核となる技術を表現する意味から、新会社名を GaleniSearch（ガレニサーチ）と命名しました。ロゴは、ギリシャにちなんで外側の線をオリーブ色でG、内側にS 中心は宇宙から見た地球を現し、その地球をガレニサーチ社がカバーするような期待を込めてデザインしました。

ガレニサーチ社は、従来にはなかった「タンパク性薬物の徐放化技術をコアテクノロジーとして、各種の有効なタンパク性薬物の徐放性製剤を開発して大手製薬企業へのアライアンスにより人々の健康維持と福祉向上に寄与すること」を生業としております。既に、独立行政法人科学技術振興機構のホームページ

<http://www.jst.go.jp/pr/info/info121/index.html> 科学技術振興機構報 第121号)にも『プレベンチャー事業で「タンパク質の徐放化製剤」を開発 タンパク質徐放化製剤の研究及び医薬品メーカーへの技術導出を業とする大学発ベンチャー企業設立』とのタイトルで紹介されました。これを受けて日刊工業新聞や化学工業日報にも報道されております。設立までに作成したロゴをもとに社員の名刺、社章、用箋、封筒等を作成しました。



ガレニサーチ株式会社

取締役

相 馬 威 宣

〒210-0855 神奈川県川崎市川崎区南渡田町1番21号
TEL: 044-329-1290, FAX: 044-329-1291,
E-mail: somat@galenisearch.com

